

入荷～加工～出荷までの業務フロー見直しにより
現場部門及び事務部門の作業時間を大幅削減

Kofu Seika co.,LTD.

甲府青果株式会社様



- ・本社所在地：山梨県甲府市下曾根町1160
- ・会社設立：1906年4月1日
- ・事業内容：青果物卸売業（販売・加工）
- ・従業員数：165名
- ・URL： <https://www.koufuseika.com/>

甲府青果様は、明治39年、甲府市に個人経営の青果物仲卸し業者として創業し、間もなく120年を迎えます。山梨という限定された商圈において100年以上の歴史を作ってきた秘密はお客さまのニーズに誠実に対応してきたことが第一に挙げられます。

甲府青果様には入出荷業務に関わる業務の平準化・効率化を目的とし、青果業界向けの販売管理システム「Hi-PerBT SEIKA」をベースとした基幹システムを導入いただきました。本事例では、入出荷に関わるデータ全般の管理、分析などを行っている電算部門 係長 飯寄様にシステムを導入いただく前の課題や、導入効果についてお話を伺いました。

■甲府青果での取り組み



商品を低温状態に保ったまま
流通する物流方式を採用

急激な温度変化による青果物へのストレスを緩和することで鮮度・品質を保持し、入荷から納品まで一貫したコールドチェーンを構築しています。



仲卸し業態による
商品加工を提供

お客さまの要望や需要の変化に柔軟かつロジカルに対応できるよう、社内に商品加工部を設置し、袋詰めやカット加工などを行っています。

■導入前の課題

——このたびは「Hi-PerBT SEIKA」を採用いただきありがとうございました。
まず、本システムを導入する前に抱えていた課題について、お聞かせください。

●事務作業を効率化し、産地開拓や営業活動に注力したい

取り扱っている青果の仕入れから出荷までの間で複数の部門が作業をおこなっています。現場担当者と、離れた事務所にいる事務員でやりとりする帳票は、予め事務員が入力し印刷した紙に現場担当者が実物を確認し修正内容を手書きするという運用でした。そのため、入荷時の産地や数量訂正時は再度、手書きした帳票を事務員に返しデータを修正した後、帳票を再発行する運用となっており、現場と事務所間で何度もやり取りが発生し、業務負荷およびデータの二重入力が常態化し、業務効率が悪い状態でした。

現場担当者にはこれらの事務作業を効率化して産地開拓や得意先への営業活動に注力してもらい、さらなる売上増加を実現させたいと考えていました。

そのような状況を解決するため、青果業界の業務知識に関連する幅広いノウハウをお持ちの御社から提案をいただき、本格的な業務改善の検討を開始しました。

現場担当者や従業員のヒアリングから始めていただき、当社の業務において抱えていた課題を明確にしていただけと感じています。

■導入システムの概要

——本システムを導入したことで、業務がどのように変化したのでしょうか？

●現場での各種情報を基幹システムに登録し、部門間での連携ができるようになった

タブレットやハンディターミナルを用いて、現場で容易に入力可能なシステム化を実現したことにより課題であったデータの二重入力を解消し、現場で完結できる業務を作ることができ、大幅な作業時間短縮を実現できました。

また、これらの情報はシステム上で共有されており、これまで手書き伝票をチェックし、入力していた事務員の業務が、現場で入力されたデータのチェック業務及びシステム発行帳票をベースとした入力業務となったことで、負荷も大幅に軽減されました。

■選定ポイント

——本製品を選定したポイントはどこにあったのでしょうか。

●製品の導入実績・ノウハウ

青果業界標準の機能・項目が一通り揃っている点と、業務効率化を進めるにあたり青果業界における業務運用を理解した上で実現可能な業務効率化手法を提案いただいた点になります。

●日立グループならではの「青果業界」とのいろいろなチャネル

日立グループとして幅広い知見、付き合いを持ち、青果業界でのユーザー・他業者（設備など）との繋がりがあり、さまざまな情報提供をいただける点が今後を見据えてのメリットとなりました。

■導入効果

——導入後の効果はいかがでしょうか？

●産地開拓・得意先への営業活動

作業時間の削減ができたため、営業が山梨産果物の産地開拓に注力し、生産者直接の取り扱い量を増やすことができました。

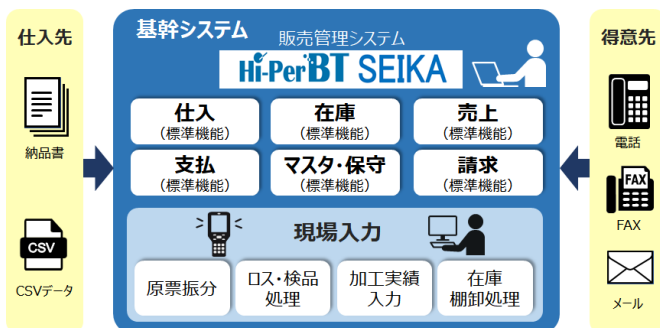
●事務員の負荷を削減

現場と事務員とで行っていたデータの二重入力を排除したため、事務員が行っていた入力業務や手書き伝票の読み取り・再確認の負荷が大幅に削減できました。

●トレーサビリティが容易になり小売店からの信頼度向上

加工実績をシステムへ入力しているため、小売店へ必要な情報を迅速に提供できるようになりました。トレーサビリティの時間短縮と、小売店への信頼度向上が果たせていると思います。

【導入システムイメージ】



●紙のチェックからデータのチェックへ変化

様々な業務で、手書き伝票から探しての確認ではなく現場で入力されたデータをシステムで照合できるようになり、チェック業務の負荷が削減しました。

●システム担当部門の業務が変化

これまでデータ入力が主な業務でしたが、入力は現場で完了するようになったため、データの分析や活用が主な業務になりました。



現場から検品や
出荷チェック結果などを入力可能



ハンディターミナルでの
現場入力で効率化

Hi-PerBT SEIKAは業務のさらなる効率化をはかり、利益率向上をサポートする、青果業界向け販売管理システムです。詳細は当社Webページをご覧ください。
※下記URLをご入力いただくか、右の二次元バーコードを読み取ってアクセスしてください。
https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/hiper_seika/index.html



商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

※ ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用含む）することがあります。 取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはありません。

HSC202201

※ 商品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社Webページをご確認ください。

※ 本内容は、2022年1月現在のものです。

※ Hi-PerBT は、株式会社日立ソリューションズ西日本の登録商標です。

◎株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

www.hitachi-solutions-create.co.jp/